

クラス番号	911	ゼミタイプ	サービスラーニング型（コミュニティ）
		担当教員名	寺澤 法弘
テーマ	精神疾患体験者からの学び SW への一歩を踏み出そう		

ゼミナール概要

目的、内容、方法等：

現在は多くの人が一生のうちで何らかの精神疾患を体験するか、身近な人が精神疾患を体験する世の中になってきました。人が社会で生きていく以上、他者とのコミュニケーションは不可欠ですが精神疾患を発症したことによって周囲の人が離れていく辛さを味わう場合があります。疾患の苦しみとは症状だけでなく、そのように社会で過ごす上での人との関わりにおいて生じる苦しみも大きいと考えています。

本ゼミではサービスラーニングの手法を用いて、当事者とそこで実践をする専門職から学びます。結果的に福祉・保健・医療の関連領域への考察を深める力を身につけることが目標です。

ゼミ生は基本的に2つの活動先（予定）において夏季休暇中に活動を行うことを目指します。前期は活動先の見学、事前学習、当事者や職員との事前打ち合わせを重ね、活動に向けての準備を行います。この経過報告をゼミ内で発表します。この過程を繰り返すことで様々なスキルを身に着けることになります。

夏季休暇中には活動先での活動を行います。後期は自身の活動を他ゼミに対して発表をすることで、活動内容の共有を図り活動を振り返る機会とします。

さらに、医療専修の専修企画である多職種連携シンポジウムや模擬カンファレンスに他の医療専修ゼミとともに参加し3年時以降の学びのイメージを持つことを目指します。

授業計画

<前期>

- (1) 活動先の事業内容を理解します。
- (2) ゼミ生が基本的に関心をもつ活動先を選択し、出掛けます。以降、随時打ち合わせに出掛けます。
- (3) 学内で事前学習と活動の準備を進めます。
- (4) 夏季休暇中に活動先において2グループに分かれて活動をします。

<夏季休暇 期間中> 活動先での活動

<後期>

- (1) 前期の活動による学びの成果を発表します。
- (2) 様々な視点より前期の活動を振り返ります。
- (3) 多職種連携シンポジウム、模擬カンファレンスより多職種連携について学びます。

*活動先は名古屋市内のメンタルクリニックとB型事業所を想定しています。基本的に交通費は自己負担となること、活動時間帯は月曜から金曜が多いことを予めご承知おきください。

担当教員からのメッセージ



私は主に名古屋市内でSW（精神保健福祉士・社会福祉士）として精神保健福祉分野で実践を積んできました。多くの人に出会いましたが「疾患を経験したからこそ体験できる事もある」と精神疾患体験者よりお聞きしたことがあります。PSWとして実践する途上で人が生きる上での大切な事を学ぶことが出来ました。PSWとはそのようなことを体験できる職業です。私は皆さんと一緒に「何らかの困難なことを体験しつつも人が生きていくこと」の凄さを学びあえることを楽しみにしています。大学内に留まるのではなく、学外へ積極的に出掛けて様々な体験から学びましょう。ゼミをとうしてそのお手伝いをしたいと考えています。